



ハンガリー政府観光局 ニュース 2011年11月4日 No217

- **ブダペスト旅情報(2)公共交通機関や物乞いについて**
- **BS-TBS「世界夢列車に乗って」11月7日(月)20時から放送**

ブダペスト旅情報(2)公共交通機関や物乞いについて

ブダペスト観光局は旅行客向けに基本旅情報を英語のHPに掲載しています。それらを数回に分けて掲載しています。第2回目は公共交通機関や物乞いについてです。

<http://www.budapestinfo.hu>

- **公共交通機関(ブダペスト交通局):**

ハンガリーの公共交通機関は良く整備されており、特にブダペストの公共交通機関は欧州でももっとも良く整備された交通機関の一つです。

外国からの旅行者にとってブダペスト交通局の乗車券制度がたびたび誤解されることがあり、時によっては検札職員により罰金を科せられることがあります。検札職員には拘束する権限はありませんが、警察官が到着するまで留まらせる権限を持つ保安職員を伴っています。

何よりも、地下鉄の場合はプラットホームへ降りる前、バスやトラム、トロリーバスなどは、乗車直後に乗車券を速やかに改札機に通し乗車券を有効化してください。またその有効化した乗車券は乗車中は常にお持ちになり、検札職員の求めに応じ、提示してください。

地下鉄相互の乗換えや乗り継ぎ乗車券を使用する場合を除き、乗り換えのつど新たな乗車券の有効化が必要です。ブダペスト・カードやトラベル・カードと呼ばれる期間内ならフリー乗車が可能なクーポンタイプの乗車券をお求めになることをお勧めします。

(補足):近隣国の公共交通機関(例えばウィーンやプラハ)は、ゾーン運賃制をとっているため、一定条件の基、ゾーン内であれば乗換えが自由にできますが、ブダペストの場合は、乗り換えごとに新たな乗車券が必要です。地下鉄駅などで購入できるトラベル・カードには、24時間、72時間、7日間の3種類があり。おおむね24時間券の場合は5回、72時間券の場合は12回、7日券の場合は15回乗車すれば元が取れます。

- **物乞い**

ハンガリーは他の西欧諸国に比べ観光地やダウンタウンにおける「物乞い」による問題は多くありません。多くの物乞いは東に位置する国々から来ていると見られ、老婆や一部には重度の障害を持った人もいます。ハンガリーには進んだ社会保障や医療システムがありこの状況が放置されることはありません。ブダペストを訪れる皆さんにお願いしたいのはこの状況を解決するためにご支援いただきたいということです。彼らに同情しお金を渡す前にお考えください。小銭やお金を寄付する場合はより効率的に寄付金を活用できるお好みの慈善団体などにお渡しください。

BS-TBS「世界夢列車に乗って」11月7日(月)20時から放送

BS-TBSの鉄道紀行番組「世界夢列車に乗って」では「プレミアム特急が結ぶ 華麗なる芸術都市」を放送します。

- 11月7日(月)20:00 から 21:00 「プレミアム特急が結ぶ 華麗なる芸術都市」
http://www.bs-tbs.co.jp/app/program_details/index/KDT0705300



プレミアム特急レールジェット